

2024-25 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530



第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 寺 島 英 樹
幹事 佐 藤 宗 弘
奉仕プロジェクト
委員会委員長 宮 崎 秀 剛
会報写真担当 佐 藤 卓 立

令和 7 年 6 月 2 日(月) 第 32 回 通算第 1730 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 32 回例会 点鐘 12:30

◇開会点鐘

寺島 英樹 会長

◇国歌斉唱

ロータリーソング
「我らの生業」
ソングリーダー

西形 健吉 会員



◇四つのテスト唱和

高橋 智弘 会員



◇お客様紹介並びにビジター紹介

◇会長あいさつ

寺島 英樹 会長



◇幹事報告

佐藤 宗弘 幹事

○お知らせ

- 本日、午後6時30分よりエルティにて新旧合同理事会を開催いたしますので新旧役員・理事の皆様におかれましては宜しくお願い致します。
- 6月のロータリーレート1ドル144円となっております。

委員会報告

◇出席・スマイリングボックス

小委員会報告

久米 允彦 会員



○寺島英樹会長

本日も宜しくお願い致します。ラスト1ヶ月となりました。頑張ります。

○宮崎秀剛会長エレクト

いよいよ6月です。寺島年度もあと1ヶ月、ゴールに向けてみんなで頑張しましょう。

○佐藤宗弘幹事

佐藤卓立公共イメージ委員長、朝倉久仁男社会奉仕委員長、高橋智弘職業奉仕委員長におかれましては、1年を振り返ってのスピーチ宜しくお願い致します。

○西形健吉会員

昨日は近年稀にみるつまらないダービーでした。そんな訳で今日の投入額は少なめです。

○高橋智弘会員

今日は職業奉仕委員会スピーチをさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○高根典子会員

みなさん、お疲れ様です。6月になりました。元気に頑張っていきます。

○穴戸順一会員

福島地区親睦野球大会、お疲れ様でした。

朝倉久二男会員/久米允彦会員/佐久間政文会員/
佐藤卓立会員/高梨哲男会員/野尻榮一会員

スマイリング BOX 集計 13 件 25,000 円

ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇公共イメージ委員会

佐藤 卓立 委員長

- 「ロータリーの友」 6月号
紹介



◇本日のプログラム

「1年を振り返って」

○委員長スピーチ

《公共イメージ委員会》

佐藤 卓立 委員長



公共イメージ委員会の活動目的は、「公共イメージと認知度の向上」であり長くロータリーが行ってきた奉仕活動が、一般市民・一般社会に知られていない何をしている団体なのか、わからないといった現状を打破していく目的でクラブの意義ある奉仕活動を積極的に外部広報し「公共イメージと認知度の向上」を実現しロータリーのブランド力を高める事が目標の一つであります。

今年度は4つの小委員会で役割分担し活動して来ました。

会報小委員会としては、開催例会の内容・奉仕活動などの近況を分かり易くクラブ会報を作成しホームページへUPと同時にペーパーレス化も昨年度に引き続き実施致しました。

雑誌小委員会としては、毎月始めに、ロータリーの友の紹介をRI指定記事を中心に主だった記事の内容を例会にて紹介をさせて頂きクラブ奉仕活動の記事を「ロータリーの友」・「ガバナー月信」へ一部投稿をさせて頂きました。

広報小委員会としては、昨年度新調したクラブジャンパーを少年野球大会等の奉仕活動時に着用し、ロータリーの認知度向上に努めさせて頂き又3年前に分区事業として設置した福島駅西口構内のデジタル観光案内看板の内容を更新しロータリーブランド力を向上するよう実施致しました。

IT小委員会としては、会員の皆様にMyRotaryへの登録を推奨させて頂き又オンラインを併用した例会・その他会議を昨年度に引き続き実施致しました。以上の活動を事務局・会員の皆様にご協力頂き実施致しました事に感謝申し上げ、報告と致します。

《社会奉仕委員会》

朝倉 久仁男 委員長



2024 - 25年度の社会奉仕委員会の活動においては、寺島会長の取り組み方針を踏まえ、実施に当たっては「公共イメージ委員会」と連携を図りながら活動に取り組みました。

主な活動として

- ① JR福島駅西口の清掃活動8月
- ② 第27回市内中学校少年野球大会11月
- ③ 薬物乱用防止啓発活動・今月21日
- ④ 地区補助金活用事業9月
- ⑤ クリスマス例会チャリティーバザー12月を行いました。

特に、地区補助金活動では、寺島会長肝入りで、福島市子どもライブラリーへの図書寄贈を行いました。贈呈式での子どもたちの嬉しそうな笑顔が忘れられません。また、クリスマスチャリティーでは、会員皆様のご協力で豪華景品をたくさん用意していただいたこともあり、前年を上回る売り上げを達成することができました。

福島西RCの最重要事業、第27回少年野球大会の開催に当たっては、責任者を任せられ緊張しましたが、前委員長の高橋さん、佐藤幹事、衆会員、佐藤公共イメージ委員長らのアドバイスと、会員皆様のご協力をいただきながら、スムーズに大会準備を進めることができました。当日は天候にも恵まれました。閉会式の記念撮影で子どもたち、先生方、親御さんらの笑顔と感謝の言葉が大会運営のパワーの源だと感じました。改めて、会員の皆様、事務局の小澤さん、二本松RC、参加中学校、県北地区野球連盟など関係者の皆様に感謝申し上げます。

社会奉仕委員長に任命され1年間、少年野球大会をはじめ、様々な活動を通して貴重な経験とロータリーの精神を楽しく学ばせていただきました。委員会活動に対する皆様のご理解とご支援に感謝いたします。ありがとうございました。

最後に今月21日、薬物乱用防止啓発活動がJR福島駅東口で開催されます。多くの参加、協力をお願いします。

《職業奉仕委員会》

高橋 智弘 委員長



今年度寺島英樹会長の示すクラブ方針の下に、職業奉仕の在り方を模索しながら、例会においても常にその事柄を認識し、より良い職業奉仕が実践できるように活動してきました。今年度の報告をさせていただきます。

- ① 職業道德向上のため、「四つのテスト」の唱和を毎例会ごとに会員を指名して行いました。各会員が再認識する意味も含めて来年度以降も継続していただきたいと思います。
- ② 4月20日に職場訪問移動例会としてJRA福島競馬場訪問例会を実施しました。これに関しましては、若干周知が遅れたことや、他行事と被ってしまった為、予定が合わず参加できなかった会員がでましたので大変申し訳ありませんでした。
- ③ 会員事業所における永年勤続優良従業員表彰式(1月)を実施しました。当事業所の従業員が表彰を受けましたが、この事業については来年度以降の継続も含めて検討すべきであると思います。
- ④ 4月25日に地区職業奉仕委員会セミナーに参加し、職業奉仕の在り方を理解し実施してきました。

○幹事スピーチ

佐藤 宗弘 幹事



もうすぐ大しけの船出から帰港しようとしておりますが先ず以て、幹事職を与えていただきました寺島会長はじめ会員の皆様に心から感謝申し上げます。この1年間、様々な挑戦や変化がありましたが寺島会長の強烈なリーダーシップと細やかで柔らかいご配慮、そして会員皆様方の真摯な行動と考え方で助けていただきましたことに重ねて感謝申し上げます。

振り返りますと、2001年4月2日に入会し、24年になりますがこれまで2008-09年度幹事、2016-17年度会長、2021-22年度ガバナー補佐を務めさせていただいておりましたので、そんな私に巡ってきた寺島会長年度の幹事職でしたが緊張感と責任感をひしひしと感じながらすべての行事に関り、ロータリーの魅力を改めて再確認、有意義な最高の1年を過ごすことができました。

1つひとつの例会を積み上げていくたびに、改めて様々な気付きを会長、皆様方からいただきながら、なるほどと自分の腹の中にしっかりと落ちていき、積み重なっていくような感覚を毎週のように感じさせていただいております。また、様々な会合に参加をさせていただき、他クラブの方々にもお会いする中で本当にこの福島西RCの良さを気付きさせていただきました。この福島西RCのオンとオフ、この規律と寛容が見事に調和したものを肌感覚で感じさせていただいております。相互の関係を上手に築き、良い関係を継続するためには、やはりコミュニケーションが必要不可欠ではないでしょうか。顔を合わす・話す・食べる・飲む・歌う、共に同じ時間を共有することで、そこには親睦の原点、奉仕の原点があるのではないかと、この1年、幹事を務めたことで改めて学びました。

ロータリークラブは様々な会員の集まりです。会員同士のコミュニケーションが希薄では、組織の成長も絆も深まりません。

皆さんにとってこの1年の福島西ロータリークラブは如何だったでしょうか。居心地が悪かったですか？ 皆さんそれぞれにロータリーを感じたことでしょうか。当然ですが、皆さん一律に同じ考えや感情を持つということはありません。私たちは多様性の中に存在し、その多様性を育んでいく必要があります。物事全てに共通することですが、一つの現象だけに留まっていたでは決して変化、進化しないということです。常にメンテナンスをしていかなければなりません。

こうしたことを踏まえ、ロータリーは常に単年度でリフレッシュしていくわけです。新しい考えを取り入れ、クラブの風通しが気持ち良く、会員の皆さんにも自分のクラブを愛する気持ちが芽生えてくれることが一番と思っております。

ロータリーは自分の人生をエレガントにするサプリメントです。しかし、その用法については注意が必要です。栄養補給のため適量ならばOKですが、取り過ぎればかえって毒にもなります。依存しすぎで離れられなくなる人も出てきます。

今後も地に足をつけ、しっかりしたクラブの方向性を皆さんと共に考え行動していければと思っております。

このクラブは皆さんにとって居心地の良い、温かな心があるクラブであって欲しいと願って止みません。

結びになりますが寺島会長はじめ各種手続きや連絡等を完璧にこなしていただいた事務局の小澤さん、ご活躍いただいた役員・理事の皆様、そして何より会員

の皆様感謝申し上げます、幹事挨拶とさせていただきます。

◇閉会点鐘
◇会報カメラ担当
公共イメージ委員会

寺島 英樹 会長
佐藤 卓立 委員長